YAMAHA

GUITAR AMPLIFIER AR-PRO

取扱説明書

このたびは、ヤマハギターアンプAR-PROをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本機の性能をフルに発揮させると共に、末永くご愛用いただくため、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。

SPECIFICATIONS

定格出力 (T.H.D. 26%)	30Wr.m.s.
スピーカー	25cm(8Ω) セレッション(G10L-35)
コントロール	GAIN (PULL BOOST), MASTER VOLUME, TREBLE, MIDDLE, BASS, PRESENCE, REVERB
リバーブユニット	アキュトロニクス社製スプリングリバーブ
INPUT	INPUT, EFFECT RETURN
OUTPUT	REC OUT, PHONES, EFFECT SEND
電源	AC100V, 50/60Hz
消費電力*	20 W
寸法 (W×H×D)	456×390×242 mm
重量	II.4kg

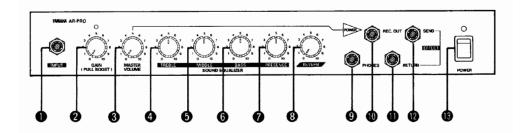
^{*}消費電力は、電気用品取締法の測定方法による。

[※]仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

ご注意

- ●電源のON/OFFやプラグの脱着は、アンプのMASTER VOLUMEを 0 にしてから行なってく ださい。また、ギターとアンプを接続する場合は、必ずギター側を先に接続し、次にアンプ側 を接続してください。
- ●本機は日本国内仕様です。必ずAC100V、50/60Hzでお使いください。
- ●安全のため、落雷のおそれがある場合は、コンセントから電源プラグを抜き取ってください。

コントロールパネル



OINPUT

ギターを接続する端子です。

QGAIN

ディストーションのレベル(かかり具合い) をコントロールします。

右へ回すほどディストーションが深くかかります。クリーンなサウンドが欲しい場合は、(使用するエレキギターのピックアップの出力にもよりますが) 目盛り位置 5 くらいまでにおさえて設定します。

ディストーションが物足りない場合は、ツマミを手前に引く(インジケーターが点灯)と中域がブーストされ、ツマミ位置1~3くらいでもディストーションがかかり、ツマミを右へ回すほどよりハードなディストーションサウンドを得ることができます。

OMASTER VOLUME

ディストーションやトーンのキャラクター をほとんど変えずに、トータルの音量をコ ントロールします。

SOUND EQUALIZER

OTREBLE

高域をコントロールします。

6MIDDLE

中域をコントロールします。

6BASS

低域をコントロールします。

OPRESENCE

TREBLEよりもさらに高い超高域をコントロールします。

※4つのツマミすべてが0の位置では、音は出ません。

@REVERB

リバーブのかかり具合いをコントロールします。ツマミを右へ回すほどリバーブが深くかかります。ツマミ位置0では、効果はかかりません。

OPHONES

ヘッドホンを接続する端子です。

OREC. OUT

レコーディング用の出力端子です。レコーディングミキサーや、MTRへ接続します。 (ポストパワーアンプ出力)

DEFFECT RETURN

WEFFECT SEND

エフェクターを使用する場合は、このSEND /RETURNジャック間につなぎます。

SEND端子はラインアウト端子として、 RETURN端子はAUX MIX端子として使用 することもできます。

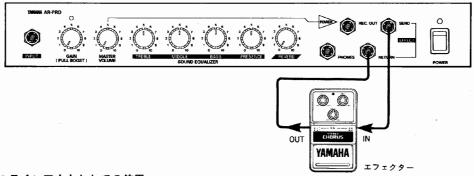
BPOWER

電源スイッチです。

EFFECT SEND/RETURN, REC OUTジャックの使い方

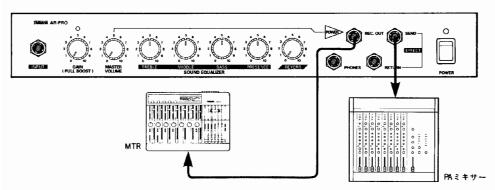
●エフェクターを使用する場合(エフェクトループとしての使用)

エフェクターを使用する場合は、このようにして接続してください。

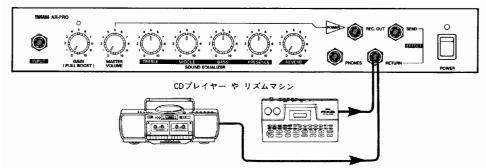


●ラインアウトとしての使用

PAミキサーやビッグアンプに接続して使う場合は、EFFECT SENDジャック出力を、MTR などに接続して録音する場合はREC OUTジャック出力を使います。



● C Dやリズムマシンのサウンドに合わせてプレイする場合。(ミキシングプレイ)

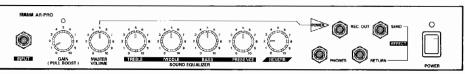


※リズムマシン等の音量は、アンプ側では調整できません。

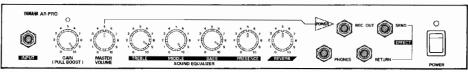
ギターとの音量バランスは、リズムマシシ等の側で調整してください。

セッティングサンプル

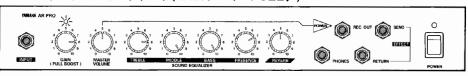
Dクリーンなカッティングサウンド



●ナチュラルなオーバードライブサウンド



●ハードディストーションサウンド(GAINツマミ→PULL!)



サービスについて

本機の保証期間は、保証書によりご購入から1ヶ年です。(現金、 ローン、月賦などによる区別はございません。)また保証は日本国 内にてのみ有効といたします。

●保証書

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買 い上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合 は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

●保証書は大切にしましょう。

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまにご購入の日 から向こう1ヶ年間の無償サービスをお約束申し上げるものです が、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させ ていただくことになります。

万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように充分ご 配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れましても お捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種の 判別や、サービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

●保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご連絡項 きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提 示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあり ます。またお買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお 買い上げ店あるいは電音サービス拠点にご連絡ください。移転先 におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き 保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。 満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、 引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。なお、補 修用性能部品の保有期間は最低8年となっています。そのほかご 不明の点などございましたら、右記のヤマハサービス網までお問 い合わせください。

ヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点

「軽理學付および修理品お預り窓口」 札幌市中央区南一条西1-1-50 ヤマハセンター内 北海道サービスセンター **〒064** TEL (011)513-5036 仙台サーヒスセンター 〒983 仙台市着林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センタ 3F TFL (022)236-0245 新潟市万代148シルバーボールビル26 新潟サービスセンター 〒950 EL (025)243-4321 松木サービスステーション 〒191 松本市大手2 5 2 中村屋ビル3F - ドスセンター 〒INI 東京都千代田区神田駿河台3-4 雑名館ヒル EL (03)255-224 首都圏サービスセンター 〒211 川崎市中原区木月 184 浜松市上西町911 ヤマハ株宮竹工場内 TEL (0534)65-1158 名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハキ名古屋流通センター3F EL (052)652-2230 ー ビス センター 〒600 京都市下京区七番通間之町東入村A町483 第2マスイビル3F L (0/5)361-6470 大阪サーヒスセンター 〒565 吹田市新芦庵下1-16 ヤマハ株千里丘センター内 LL (06)877-5262

神戸も中央区元町2-7-3 ヤマハキ神戸店内 ービスセンター 〒650 EL (078)321-1195 高松市九亀町8-7 ヤマハ株高松店内 TEL (0878)22-3045

- ヒスセンター 〒731-01 広島市安佐南区西原2-27-39 EL (082)874 378 福岡市博多区博多駅前2-11-4

TEL (092)472-213/ [本社] 電 音 サ - ビス 部 〒435 近松市上西町9日

九州サーヒスセンター 〒812

TEL (0534)65-1158 ヤマハ株式会社LM営業部

:兵松市中沢町 0-1 TEL(0534)60-2431 首都图答奏器 〒104 東京都中央区銀座7-11-3(矢島ビル) TEL(03)5/4-8592 〒104 東京都中央区銀座7-11-3(矢島ビル) TEL(03)574-8592 鬼 羊 宮 人阪市中央区南船場3・2-9(心斎橋フラザビル東館) TEL(36)252-523(〒542 ∓460 名古譽市中区總1 8 28 TE_(052)201 S199 曾 乗 課 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 (EL(U92)4/2-2130 礼親當妻 = 〒064 札幌市中央区南十条西 -I(ヤマハセンター) TEL(0))512-6113 〒980 仙台市青華区大町2-2-0 TEL (022)222-6146 費 〒730 広集市中区紙屋町1-1--8(ヤマハビル) TEL(D82)244-3749 ・住所及び電話書号は変更になる場合があります。